

研究発表募集および申込開始のお知らせ

木材利用システム研究会は、木材の適正な利用拡大を目的として、木材産業界、学術界、行政、消費者の相互理解と協調の場を提供するとともに、月例研究会を中心に、主に社会科学的な視点からディスカッションを行っています。

今年も、会員の皆さんの成果発表の場として、研究発表会を計画しました。木材の利用拡大に関し、企業等での実践報告から研究機関等での基礎研究まで幅広い発表を期待しています。また、今回も優秀な発表に対する表彰を予定しています。会員各位の積極的な申込をお待ちいたします。

～ 記 ～

- 日 時： 2021年9月17日（金）午後
※ タイムテーブルは、当研究会 Web およびメーリングリストでお知らせします。
- 会 場： 東京大学農学生命科学研究科 弥生講堂一条ホールまたはオンライン（検討中）
- テ ー マ： 木材の加工・流通・利用に関する技術開発の方向性、管理部門、営業等の工夫など会員各位の実践報告、木材利用を取り巻く環境および経済性評価、マーケティング、制度・政策、教育など。
- 発表時間： 発表1件につき、発表時間12分、質疑応答3分、計15分を予定しています。
- 登録費： 会員：無料（当日参加費・情報交換会料金込み。令和3年度の会費をお支払い頂いた会員に限ります。）
非会員：5,000円
※ なお、登録費を事前にお支払い戴き、お申し込み戴くことによって、令和3年度の会員登録が可能です。
- 申込期限： **2021年7月7日（水）**
- 申込方法： 下記をメールまたはFAXで**事務局**までお申込ください。
①発表のタイトル
②発表の概要（200字程度）
③発表者名（連名者を含む）とそれぞれの所属 ←登壇者を明示して下さい
④連絡先（メールアドレスと電話番号など）
- 申 込 先： 木材利用システム研究会事務局（お問合わせはメールにてお願いいたします。）
Tel：03-5841-7506 Fax：03-5841-0915
Mail：info@woodforum.jp
HP：http://www.woodforum.jp

●○○●○○●○●申込された方は、以下に従い、要旨の提出をお願いします●○○●○○●●

□要旨提出： **発表者は執筆要領に従い、発表内容の要旨（A4紙1～4枚）を2021年8月13日（金）までに編集委員会へ提出して戴きます。**

- ◆ 要旨は、『木材利用システム研究 vol. 7』に掲載し、当日、配付すると同時に、当研究会 Web ページで公表いたします。
- ◆ 木材利用システム研究は、ISSN（国際標準逐次刊行物番号）を取得済みですので、文献として引用して頂けます。
- ◆ 提出をもって、当研究会の著作権規程に同意したものとみなします。



□要旨提出先：木材利用システム研究会 編集委員会
Mail：editor@woodforum.jp

(参考)

過去の発表テーマ一覧（2020年開催）

【総論・木材利用を取り巻く環境】

- ① 主要通貨と木材価格の変化に関する計量分析（宇都宮大）
- ② 欧州木材産業のコロナパンデミックによる影響の動向—ドイツとオーストリアを事例に—（喜代七）

【制度・政策】

- ③ 地域材の利用促進に関する施策評価（東京大学）
- ④ 町産材集合住宅の建築過程にみる木材産業の振興と地域活性化—徳島県神山町の事例—（農中総研）

【木材利用に関する評価・分析】

- ⑤ 木造文化財建築物における木材の利用特性と修理用材の調達に関する研究（筑波大学）
- ⑥ 産業連関法による非住宅建築物のLCA（東京大学）

【企業・団体の木材利用拡大にかかる取り組み（技術開発の方向性等を含む）】

- ⑦ 木材調達の取り組みについて（国産材を中心に）（積水ハウス）
- ⑧ 木材資源総合活用事業による地域活性化（前田建設）

【教育】

なし

過去の発表テーマ一覧（2019年開催）

【総論・木材利用を取り巻く環境】

- ① 住宅用木質部材における合法性と環境リスクに関する情報整理と分析（九州大）
- ② 製材用材流通における取引情報とその非対称性—高原林業地における協定取引を事例として—（東京家政大）
- ③ 新築非住宅建築物の木造率に関する一考察（農中総研）

【制度・政策】

- ④ 木材流通における情報の統一コードの検討（東京大ほか）

【企業・団体の木材利用拡大にかかる取り組み（技術開発の方向性等を含む）】

- ⑤ 木造戸建住宅の供給拡大に向けた住宅メーカーの取り組み—ライフスタイルの変化や消費者ニーズを捉えた国産材の活用事例—（タマホーム）
- ⑥ 木造耐火建築物の普及と技術開発ニーズに関する考察—実施事例と木造部材の接合部の技術開発—（竹中工務店）
- ⑦ 木材竹材を多量使用する自動式津波減災設備の中規模実証研究（防波システム研）
- ⑧ 大学発ベンチャー「森林資源バイオエコノミー事業推進株式会社」の始動（秋田県立大）

【教育】

- ⑨ 木力検定のアンケート調査結果に基づく問題の難易度の検討（上越教育大）

以上